



# (仮題) YouTube活用

チーム名：情報発信チーム

## ◆提案の背景 実施前の課題

ながおか若者会議 ×



- ▶選手の様子を見ることができるのは個人のSNSやブログ程度のため、チームとしての発信力を強化したい。
- ▶新潟アルビレックスBBと長岡の結びつきを強めることができるコンテンツを持ちたい。

## ◆目的

ながおか若者会議 ×



- ▶新潟アルビレックスBBのことをもっと多くの方に知ってもらい、会場に足を運んでもらうきっかけを作ること。
- ▶日常的に更新できるコンテンツをつくることで、選手やクラブに触れる機会を増やすこと。



**YouTubeで情報発信を！！！！**

## YouTubeチャンネルの立ち上げ

これまで新潟アルビレックスBBとして公式チャンネルをもっていなかったため、開設することで選手の様子やクラブの活動の発信力を高める。

### ▶カテゴリー案（名称未定）

#### ○おもしろ、おふざけ

選手やスタッフが話題のダンスやネタのパロディを行う。  
また、長岡各地の名所に行ってシュートを決めるなど長岡と絡めた企画も行う。

#### ○ドキュメンタリー

選手が市内小中学校のバスケットチームのコーチとして試合に臨むまでを密着する。

#### ○チャレンジ企画

選手が異種スポーツ（スポーツ吹き矢など）に挑戦する。

#### ○バスケット技術

選手がバスケットテクニクを紹介する。テレビ朝日やべっちFCの宿題企画の様に実施することも可能。

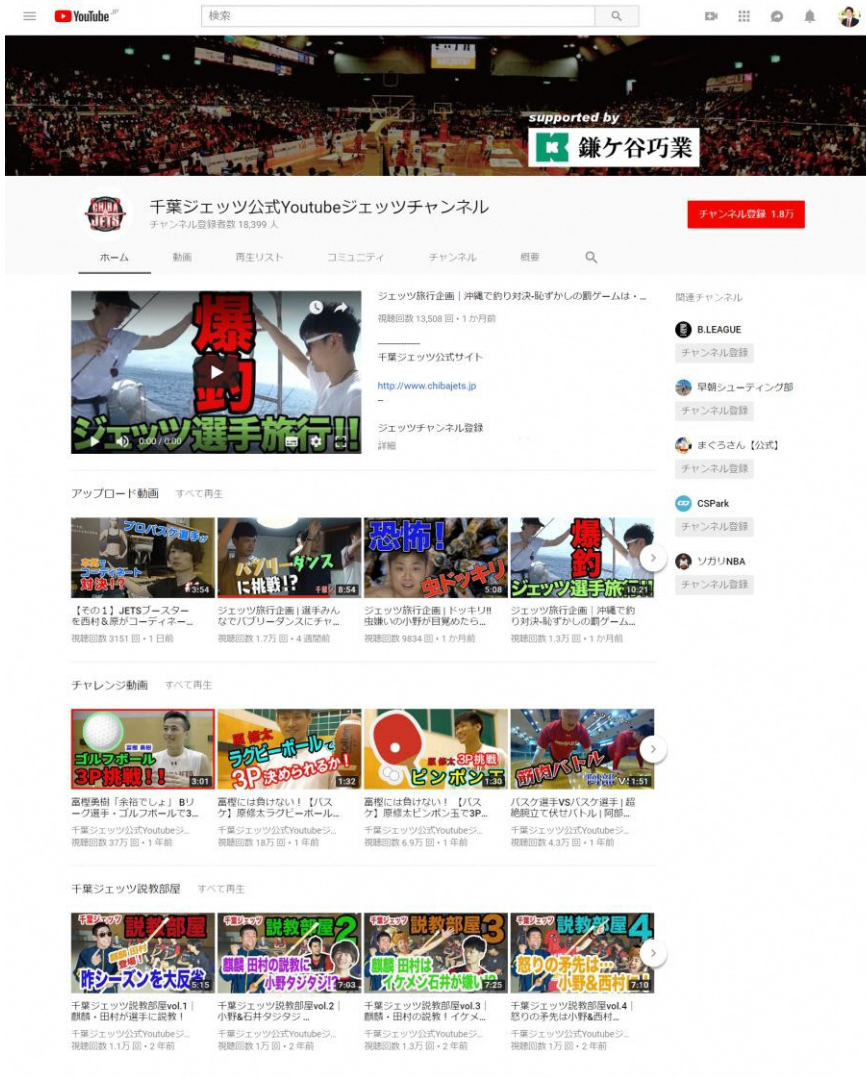
#### ○チーム・選手紹介

新入団選手や普段見られないチームスタッフの紹介を行う。



# ◆効果・狙い

# なごか若者会議 ×



▶効果  
千葉ジェッツの例  
公式チャンネルのチャンネル登録数：18,000人以上

お笑い芸人なども出演しており選手の素顔やコート外の一面を発信している。

▶狙い  
会場まで足を運んでもらうための仕掛け

バスケット技術の宿題発表や、クイズ企画を実施した際の正解発表を試合のハーフタイムに実施することで「続きが気になる」という気持ちを掻き立て、会場を訪れるきっかけを作る。

# ◆取組みの実現に向けて

なごか若者会議 ×



## 必要備品

撮影用カメラ、スタビライザーなど

## 人的リソース

撮影：球団スタッフ

出演：選手、球団スタッフなど

### 問題点

選手はオフシーズンでないとドキュメンタリーカテゴリーなどの企画動画への出演が困難

### 解決策

シーズン中は練習時間の合間にバスケット技術カテゴリーの動画を撮影する。時期に合わせてコンテンツを使い分けることでシーズン中にも更新頻度を落とさずに運用できる。

◆最後に

なごか若者会議 ×

